



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月4日

上場会社名 ニシオホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9699 URL <https://nishio-grp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役(管理部門担当) (氏名) 四元 一夫 TEL 06(6251)7302
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	55,264	△2.6	5,507	△10.9	5,567	△8.1	3,574	△11.5
2025年9月期第1四半期	56,720	8.0	6,183	15.6	6,060	16.4	4,040	20.0

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 3,828百万円 (46.5%) 2025年9月期第1四半期 2,613百万円 (△30.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	128.74	128.70
2025年9月期第1四半期	145.55	145.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期第1四半期	百万円 305,816	百万円 140,454	% 45.4
2025年9月期	297,261	140,289	46.6

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 138,706百万円 2025年9月期 138,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 131.00	円 銭 131.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)		0.00	—	132.00	132.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	114,000	2.2	11,700	2.4	11,300	1.0	7,350	0.7
通期	220,000	2.3	20,000	2.0	19,000	0.9	12,200	0.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年9月期 1Q	2025年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	629,038株	2025年9月期	628,968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27,762,474株	2025年9月期 1Q	27,761,885株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年10月1日から2025年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益は堅調で設備投資も底堅く推移しましたが、資源価格の高騰や米国の関税政策の影響、日中関係悪化等の外交問題もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、公共工事等が復調の兆しを見せるなか、作業員不足を背景とした工事の遅れ等もあり、業務の効率化や安全性向上のため、建設のDX化に向けた動きが進んでおります。

このような状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、中期経営計画“Next Stage 2026”の最終年度に向けて、これまでに構築した関係やノウハウを活かし、建設ロジスティックスや仮設のチカラ、建設DX等の重点施策を進めるとともに、引き続き生産性向上を目指したグループの経営効率向上に取り組んでまいります。

前期活発であった大阪・関西万博関連の準備工事がなくなったことや、建設資材高騰や作業員不足の影響で全国的に工事着工が遅延傾向にあること等から、連結売上高55,264百万円（前年同四半期比97.4%）、営業利益5,507百万円（同89.1%）、経常利益5,567百万円（同91.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,574百万円（同88.5%）、EBITDA15,488百万円（同94.5%）と第1四半期は厳しいスタートとなりましたが、各エリアの工事案件をきめ細かく対応することにより、通期計画達成に向け取り組んでまいります。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[レンタル関連事業]

道路・土木関連分野では、河川・港湾工事や舗装工事等においてICT・DX施工関連売上が伸びたことに加え、公共土木工事等が動き出したことにより地元ユーザーの需要を取り込みました。また、鉄道関連工事や電気設備関連工事において安定した受注を獲得し、売上の下支えとなりました。

建築・設備関連分野では、現場の安全性向上の対策として、設備関連工事において有毒排気がないポータブル蓄電器のニーズが高まり、引き合いや受注がありました。また、建設資材高騰や作業員不足による影響で都心部の再開発工事等は依然として端境期にあるため、今後復調が見込まれる大型現場の受注獲得に向け、営業活動に注力しました。

イベント分野では、音楽やゲーム、スポーツイベント等が数多く開催され、ステージの部材や養生材のほか、中継カメラやディスプレイ等が売上に貢献しました。また、2025年11月には、建設業界が抱える扱い手不足という課題を背景に、建設機械等を見て・触れて・体験できるイベント「新しい建機展」を主催し、多くの方に建設業の魅力を知ってもらう機会になりました。

大阪・関西万博関連では、閉幕までのイベント対応や解体工事による売上を計上しておりますが、前期活況だった準備工事による特需の反動減が前年比に影響を与えました。

その結果、売上高54,646百万円（前年同四半期比99.0%）、営業利益5,473百万円（同91.1%）となりました。

[その他]

海外製建機の需要減のほか、製造会社において原材料の長納期化や高騰が続いたことにより、売上高617百万円（前年同四半期比40.9%）、営業損失94百万円（前年同四半期は52百万円の営業利益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、305,816百万円と、対前連結会計年度末比で102.9%、8,554百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加5,803百万円及び貸与資産の増加1,458百万円であります。

負債合計は、165,362百万円と、対前連結会計年度末比で105.3%、8,389百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加1,558百万円及び長期借入金の増加8,385百万円、並びに未払法人税等の減少1,496百万円及び賞与引当金の減少1,598百万円であります。

純資産合計は、140,454百万円と、対前連結会計年度末比で100.1%、164百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	62,203	68,007
受取手形、売掛金及び契約資産	44,241	45,097
商品及び製品	3,797	4,163
仕掛品	885	1,043
原材料及び貯蔵品	1,723	1,704
その他	11,250	11,105
貸倒引当金	△1,145	△1,143
流动資産合計	122,957	129,978
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	87,207	88,665
土地	37,053	37,060
その他（純額）	38,297	38,787
有形固定資産合計	162,558	164,513
無形固定資産		
のれん	627	548
その他	1,545	1,517
無形固定資産合計	2,172	2,066
投資その他の資産		
その他	9,867	9,533
貸倒引当金	△293	△276
投資その他の資産合計	9,573	9,257
固定資産合計	174,304	175,837
資産合計	297,261	305,816
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	26,784	28,342
短期借入金	5,290	5,485
1年内返済予定の長期借入金	12,710	13,106
リース債務	12,837	12,828
未払法人税等	3,029	1,532
賞与引当金	3,212	1,613
役員賞与引当金	235	89
その他	23,555	24,977
流动負債合計	87,655	87,976

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
固定負債		
長期借入金	38,585	46,575
リース債務	26,841	26,995
役員退職慰労引当金	215	219
退職給付に係る負債	806	827
資産除去債務	1,206	1,209
その他	1,661	1,559
固定負債合計	69,316	77,385
負債合計	156,972	165,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	6,672	6,672
利益剰余金	122,558	122,496
自己株式	△1,880	△1,880
株主資本合計	135,452	135,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	667	789
繰延ヘッジ損益	2	3
為替換算調整勘定	2,401	2,524
その他の包括利益累計額合計	3,071	3,316
新株予約権	10	10
非支配株主持分	1,754	1,737
純資産合計	140,289	140,454
負債純資産合計	297,261	305,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	56,720	55,264
売上原価	33,450	31,803
売上総利益	23,269	23,460
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	43	51
給料及び賞与	5,631	5,872
賞与引当金繰入額	1,378	1,471
役員賞与引当金繰入額	80	85
退職給付費用	202	246
役員退職慰労引当金繰入額	33	8
その他	9,717	10,216
販売費及び一般管理費合計	17,086	17,952
営業利益	6,183	5,507
営業外収益		
受取利息	23	27
受取配当金	6	6
為替差益	13	171
その他	303	341
営業外収益合計	346	547
営業外費用		
支払利息	457	475
その他	12	12
営業外費用合計	470	488
経常利益	6,060	5,567
特別利益		
固定資産売却益	16	52
特別利益合計	16	52
特別損失		
固定資産除売却損	14	21
店舗閉鎖損失	—	31
特別損失合計	14	53
税金等調整前四半期純利益	6,062	5,567
法人税、住民税及び事業税	1,356	1,385
法人税等調整額	627	576
法人税等合計	1,983	1,961
四半期純利益	4,078	3,605
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,040	3,574

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	4,078	3,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	121
繰延ヘッジ損益	△14	0
為替換算調整勘定	△1,435	100
その他の包括利益合計	△1,464	223
四半期包括利益	2,613	3,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,651	3,819
非支配株主に係る四半期包括利益	△37	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年10月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告 セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	55,208	1,512	56,720	—	56,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	80	88	△88	—
計	55,215	1,593	56,808	△88	56,720
セグメント利益	6,007	52	6,059	123	6,183

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外製建機の輸入販売、鋸類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額123百万円には、セグメント間取引消去△5,599百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び費用5,722百万円が含まれております。全社収益は、報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2025年10月1日 至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告 セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	54,646	617	55,264	—	55,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7	40	47	△47	—
計	54,653	658	55,311	△47	55,264
セグメント利益又は損失 (△)	5,473	△94	5,378	129	5,507

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外製建機の輸入販売、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額129百万円には、セグメント間取引消去△5,365百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び費用5,495百万円が含まれております。全社収益は、報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりあります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	8,466百万円	8,481百万円
のれんの償却額	120	88